



イオン北海道からみなさまへ

# 北海道の食品廃棄物削減へ



## イオン北海道の取り組み

家庭で余っている食品を集め、必要としている  
団体さまにお届けしています

2025年10月末時点  
**50**店舗で実施



2026年9月末時点  
**55**店舗で実施！

## 《フードドライブの流れ》

ご家庭で  
余っている食品



店舗の回収 BOX

毎月5日～11日に実施！

集まった食品



団体さまへお渡し



### 酪農学園との取り組み

店舗で排出された  
食品廃棄物を活用  
いただいております

AEON

イオンの店舗

パンなどを提供



酪農学園

飼料として活用



商品(加工畜肉など)の販売

## イオン北海道は食品廃棄物削減の取り組みを推進します

10月は食品ロス削減月間です。イオン北海道は、食品を販売している企業として食品廃棄物削減につながる取り組みを行っています。

当社では、2022年より食品廃棄物削減につながる取り組みの一つ「フードドライブ」をスタートしています。この取り組みは、毎月5日～11日に「ご家庭で消費されずに残っている未開封かつ賞味期限内の加工食品」を店舗にお持ちいただき、その後、地域のフードバンクや子ども食堂、福祉施設など必要とされている団体さまにお届けするものです。2026年は新たにマックスバリュ栗山店で開始するなど、

2026年9月末時点で計55店舗で実施しています。

また、2023年から包括連携協定を締結している学校法人酪農学園(以下、酪農学園)と食品廃棄物削減につながる取り組みをしています。イオン江別店とマックスバリュ上江別店で排出された食品廃棄物を酪農学園に無償でお渡しし、家畜用飼料などに活用いただく取り組みを進めています。

当社は、今後も地域・店舗・商品を通じてお客さまとともに食品廃棄物の削減に向けた取り組みを推進してまいります。



SDGs(持続可能な開発目標)とは、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。この取り組みによりSDGsの目標1、2、3、11、12、17の達成に貢献します。